

ミツバベンケイソウ

Hylotelephium verticillatum (L.) H.Ohba
ベンケイソウ科

【福井県カテゴリー】新：県域準絶滅危惧 旧：県域準絶滅危惧

【環境省カテゴリー】—

選定理由

生育地は限られ、個体数も少ない。

分 布

北海道から九州に分布。奥越、越前市、南越前町、福井市に分布する。

種の特徴

山地の川原に生える多年生草本。高さ 30～80 cm になる。葉は3輪生し、楕円形、長さ 3～8 cm。肉質で厚く、裏面は白緑色、粗い鋸歯がある。花期は 8～9 月。花は茎の先に集まり、淡黄紫色、花弁は 5 個。

生育を脅かす要因

森林伐採、道路工事、自然遷移。

参考文献 門田裕一ほか (2013)、福井県植物研究会 (2001)

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○						○	○			○	○			○	○	○

ミヤママンネングサ

Sedum japonicum Siebold ex Miq. subsp. *japonicum* var. *senanense* (Makino) Makino
ベンケイソウ科

【福井県カテゴリー】新：県域準絶滅危惧 旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

生育地は限られ、個体数も少ない。

分 布

本州中部に分布。県内では嶺南西側、奥越に分布し、越前市、永平寺町にも産地がある。

種の特徴

山地～亜高山の岩場や岩礫地に生える多年生草本。茎は地を這い、高さ 3～6 cm。葉は互生し、長さ 5～12 mm、多肉質で円柱状になる。花期は 7～8 月。茎先に集散花序をつける。花は直径約 1 cm、黄色、花弁は 5 個、星形に開く。メノマンネングサの高山型変種とされる。

生育を脅かす要因

産地局限。

参考文献 清水建美ほか (2014)、佐竹義輔ほか (1982b)、福井県植物研究会 (1998)

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
			○							○		○				○	

イワオウギ

Hedysarum vicioides Turcz. subsp. *japonicum* (B.Fedtsch.) B.H.Choi et H.Ohashi var. *japonicum* (B.Fedtsch.) B.H.Choi et H.Ohashi
マメ科

【福井県カテゴリー】新：県域準絶滅危惧 旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

奥越の亜高山帯にのみ生育する。

分 布

北海道～本州中部以北に分布。県内では奥越の亜高山帯に見られる。

種の特徴

亜高山～高山の草原に生える多年草。小葉は狭い卵形～楕円形。裏面に白い軟毛がある。花期は 6～8 月で長さ 3～8 cm の花序に黄白色の花を多数つける。

生育を脅かす要因

産地局限。登山者による踏圧。

参考文献 福井県植物研究会 (1997)

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	